一般財団法人 家電製品協会
Association for Electric Home Appliances

2022 年1月6日

月刊 AEHA通信　2022 年1月号

◆◆◆ 今月の主な内容 ◆◆◆

◇トピックス ： 新年のご挨拶他
◇主な委員会活動等 ： 第9回省エネルギー対策委員会他
◇協会インフォメーション ： 今後の行事予定他
◇定点観測データ ： 家電リサイクル法対象4品目引取実績他
◇溜池ボイス ： 三日坊主

■□■ 新年のご挨拶 ■□■

一般財団法人 家電製品協会　理事長　漆間 啓
（三菱電機株式会社 代表執行役 執行役社長 CEO）

昨年11月16日付にて当協会の理事長に就任いたしました漆間でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、2022年の年頭にあたりまして、関係省庁の皆さま、関係団体・賛助会員の皆さまに謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年が皆さまにとりまして、素晴らしい一年となりますことを祈念いたしております。

一昨年から始まった新型コロナウイルス感染症は、昨年前半も猛威が衰えることなく、国内外で多くの方が犠牲となりました。感染症に罹患された方に心よりお見舞いを申し上げるとともに、今なお最前線で取り組んでおられる医療関係の皆様に感謝と敬意を表したいと思います。

一方で、東京オリンピック・パラリンピックでの日本選手の健闘や、海を越えた大リーグでの大谷選手の活躍で日本全体が元気になったことは記憶に新しいところです。

そのような中、個人の生活においては、自宅でのテレワークをはじめ、新たな働き方、暮らし方も定着してきました。各家庭で家電製品を使用する時間も増えたことから、「家電製品で安全・安心で快適な生活を支える」という当協会の使命を、より一層重く受け止めている次第でございます。

当協会では、家電製品をさらに身近にご使用いただけるよう安全・安心や環境への対応等の課題の解決を図るとともに、より確かに商品を選んでいただくための資格制度の推進、トラブルが発生した際の相談やアフターサービスの充実、そして使用済み家電製品のリサイクルに一層取り組んで参ります。

本年もこれらの活動を通じて家電業界の発展に全力を挙げて貢献してまいる所存ですので、引き続き、皆さまのご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

皆さま方のますますのご多幸とご健勝を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

■□■　トピックス　■□■

◆家電製品各種資格認定試験のお知らせ

来る 2022 年３月に開催予定の資格認定試験について、ご案内いたします。

１月 20 日(木)から家電製品アドバイザー・同エンジニア、スマートマスターの受験申請受付を開始いたしますので、受験をご検討いただいている皆さまにおかれましては、ご希望の受験日時と受験会場の確保のため、受付期間中のできるだけ早い時期に申請されることをお勧めいたします。

１．受験申請受付期間：2022年１月20日(木)～２月10日(木)
２．試験期間　　：2022年３月１日(火)～３月14日(月)
３．試験会場：ＣＢＴ専用試験会場　全都道府県300ヶ所以上

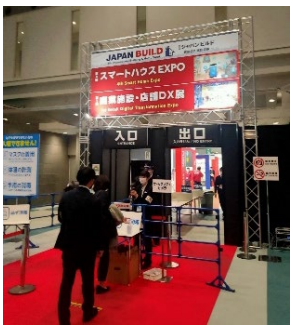
※認定センターのホームページに試験の概要などを掲載しています。
　試験実施概要について
　https://www.aeha.or.jp/nintei-center/procedure/examination/
　試験案内リーフレット
　https://www.aeha.or.jp/nintei-center/uploads/42th_reaf.pdf
※新型コロナ感染症の拡大状況およびこれに伴う国・自治体による各種指示・施策によっては、上記予定を変更する場合がありますので予めご了承ください。

◆スマートハウスＥＸＰＯに出展（12 月６～８日）

家電製品協会は 12 月東京ビックサイト西棟にて開催された「スマートハウスEXPO」に出展しました。本イベントは、約 430 社が出展する住宅・建築系業界の日本最大級イベント(ジャパン ビルド)内の展示会であり、住宅、エネルギー関連業界などスマートハウスに関わる来場者に向け、スマートマスター資格の周知を目的に初めて出展し、制度概要と活用事例などについて紹介いたしました。３日間接客した中での認知度はまだまだ低いものの、テキストを手に取ってご覧になり、幅広い知識を身に着けられそうなので今後勉強してみたいとのご意見も多く、本資格が業界ニーズに合致していることの確認ができました。今後も各種展示会への出展を検討し、さらなる認知度向上に取り組んでまいります。

また、同時に開催された「建材・住設EXPO」、「スマートビルディングEXPO」や「施設リノベーションEXPO」など、ジャパンビルド全体での来場者数は３日間で合計 31,253 名でした。

展示会受付



会場出入口

家電製品協会出展ブース

◆エコプロ 2021 に出展（12 月８～10 日）

12 月８日(水)～10 日(金)、東京ビックサイトで開催された環境とエネルギーに関する展示会「エコプロ 2021」に、家電製品協会としてブースを出展しました。本年度は冊子「スマートライフおすすめBOOK」と連動した世界観の演出をコンセプトに、クイズ形式でストーリーに沿って省エネ・創エネ・蓄エネを楽しく学んでいただくことができました。

特に、各クイズコーナーでは、熱心に説明に耳を傾けメモし、配布した冊子を見ながら体感している姿が印象的でした。感染症対策として全体の会場面積も縮小され、来場者数も厳しい中での開催(目標比 84%)でしたが、当協会ブースは 3,136 人(目標比 131%)の方に参加いただき、３日間大盛況となりました。

ブースエントランス

クイズコーナー

受付付近

■□■主な委員会活動等■□■

＜家電業務部関連＞

◆第9回　省エネルギー対策委員会（12 月 21 日）

2021 年度第9回の省エネルギー対策委員会を開催いたしました。
主な議題は以下のとおりです。

1. 総合資源エネルギー調査会・省エネルギー・新エネルギー分科会・省エネルギー小委員会及び傘下のワーキンググループにおける審議内容の確認
2. 省エネ家電温暖化防止啓発WG等の活動報告
3. エコプロ 2021 実施報告会
4. 2022 年度以降の事業計画について
5. 第1回おすすめBOOK2022 編集会議

○第9回　省エネ家電温暖化防止啓発WG（12 月 15 日）

2021 年度第9回の省エネ家電温暖化防止啓発WGを開催いたしました。
主な議題は以下のとおりです。

1. 省エネ家電 de スマートライフ 11 月度アクセス報告
2. インフォメーション、ピックアップの掲載内容について
3. 2022 年度版　省エネサイト改善　対応状況について

◆製品安全委員会

本委員会は、製品ライフサイクル全般にわたる製品安全確保の取り組み、個社では解決の難しい共通課題についての調査・研究、並びに施策の実施を目的として活動をおこなっています。
今月は、委員会開催はありませんが、下記周知、連絡しています。

1. 製品安全PSアワード表彰&NITE業務報告会（11 月 30 日）
   当日、資料は、下記URLより観閲可能です。特に、NITE業務報告会の 2020 年度の事故情報収集調査結果において、バッテリー・電池関連の事故増加が報告されています。
   URL：https://www.nite.go.jp/jiko/event/houkoku/houkoku2021.html

◆第3回　消費者啓発員会（12 月 17 日）

本委員会では、近年の消費者関連の法令や制度の改正・拡充に対応し、行政、消費生活センター、消費者団体との交流を一層深めることで、消費者問題に対する業界の積極的な取り組み姿勢をPRしています。
主な議題は以下のとおりです。

1. 2021 年度　事業推進計画、実績報告
2. 製品安全サイト　消費者生活センター専用サイトQ＆Aの改訂
3. 製品安全サイト　掲載項目の追加（案）について
4. 啓発パンフレット 「家電品を安全に使うためのマーク」 講師用パンフ（案）について

◆第8回　流通EDI標準化推進委員会（12 月 15 日）

2021 年度第8回の流通EDI標準化推進委員会を開催いたしました。
主な議題は以下のとおりです。

1. 啓発・PR関連及び商品情報検討WG活動報告
2. 次世代EDI研究WG活動報告
   （ISDN終了に伴う調査手順の検討）
3. 流通企業動向について

＜環境部関連＞

◆第 49 回　製品アセスメント委員会（12 月 17 日）

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨（案）確認
2. 2021 年度　事業計画推進状況について
3. 2021 年度　製品アセスメント事例募集の件
4. 製品アセスメントマニュアル改定WG答申に対する検討結果について
5. 「2021 年度版　家電製品の環境配慮設計」資料改定の件

○2021 年度　第7回　家電製品素材構成分析WG（12 月 15 日）

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨（案）確認
2. 各社アンケート調査実施状況について

◆第4回　2021 年度家電リサイクル委員会（12 月 21 日）

主な議題は以下のとおりです。

1. 2021年度版家電リサイクル年次報告書企画(案)について
2. 家電リサイクル法合同審議会の進捗状況について
3. 事業協力室　第三者委員会承認事項について
4. RKCサーバリプレースについて
5. スケジュールについて

○第8回　2021 年度普及広報WG（12 月 13 日）

主な議題は以下のとおりです。

1. 新記事型コンテンツ（案）について
2. 「3秒でえらべる家電の捨て方」のSEO対策・リスティング広告の状況報告
3. スケジュール・その他

○第3回　2021 年度版家電リサイクル年次報告書作成WG（12 月 13 日）

主な議題は以下のとおりです。

1. データ収集状況について
2. スケジュール・その他

＜RKC関連＞

◆第４回　システムインフラ対策WG　（12 月 14 日）

主な審議、報告事項は以下のとおりです。

1. 家電リサイクル券システムセンターサーバリプレースについて
2. 新家電リサイクル券システムについて
3. その他（モバイルコネクト対応、年末年始のシステム停止等）

◆第８回　ＳＹワーキング（12 月 14 日）

主な審議、報告事項は以下のとおりです。
１．指定引取場所の業務削減・効率化
２．排出者等の利便性向上
３．指定引取場所の業務品質向上
４．その他（年末年始のシステム停止、22 年度ＳＹＷＧ日程について、他）

＜認定センター関連＞

◆次回試験　試験問題検討ワーキング

1．家電製品アドバイザー、同エンジニアの試験問題
　試験科目毎に随時WGを実施し、2022 年3月(第 42 回)試験問題の審議を行いました。
2．スマートマスターの試験問題
　第2回問題審議（12 月 13 日）および第3回問題審議（12 月 24 日）を行いました。

◆第 131 回　認定制度委員会（12 月 16 日）

主な報告、審議事項は以下のとおりです。
1．2022 年3月（第 42 回）資格認定試験の準備状況について
2．資格更新状況
3．2021 年度事業計画の進捗について
4．2022 年度事業計画　概要（案）

◆12 月度　情報発信・教育部会（12 月 20 日）

今後の試験問題作成や参考書作成の活動スケジュールならびに、今後の情報収集ポイントなどについて審議しました。
1．第 1 部：　近況報告：スマートハウスEXPO報告
　⑴アドバイザー／エンジニア　2022 年3月(第 42 回)試験問題作成スケジュール
　⑵スマートマスター　2022 年3月(第 42 回)試験問題ならびに参考書作成スケジュール
　　スマートマスター　2022 年参考書　執筆、編集方針の概要説明
2．第2部
　⑴12 月情報収集状況
　⑵12 月掲載 「マイスタディ講座　ここが要点」
　⑶1月「マイスタディ講座　ここが要点」の執筆テーマ

＜家電製品 PL センター関連＞

◆第 54 回　家電製品ＰＬセンター運営協議会（12 月 10 日）

学識者、消費者問題有識者、流通関係者、行政関係者、家電製品技術者で組織する「家電製品PLセンター運営協議会」を開催し、当センターの活動状況、事故相談事例等を報告しました。
主な議題は下記のとおりです。
１．2021 年度上期活動報告
２．2022 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
３．その他質疑応答

■□■協会インフォメーション■□■

◆今後の行事予定

年	月　日	時　間	行　事	主な議題等	場　所
2022	2月22日(火)	15:00～17:00	第38回運営委員会	理事会・評議員会事前説明 各部門報告等	家製協 第1･2会議室 ＆インターネット会議
	3月3日(木)	15:00～17:00	第19回理事会	2022年度 事業計画･収支予算等	家製協 第1･2会議室 ＆インターネット会議
	3月15日(火)	15:00～16:30	第18回評議員会	報告事項 （2022年度事業計画等）	家製協 第1･2会議室 ＆インターネット会議
	5月30日(月)	15:00～17:00	第20回理事会	2021年度 事業報告・決算報告 役員候補者・評議員会招集	家製協 第1･2会議室 ＆インターネット会議
	6月15日(水)	15:00～16:30	第19回評議員会	2021年度 事業報告・決算報告 役員改選等	家製協 第1･2会議室 ＆インターネット会議
	6月16日(木)	ー	理事会書面決議	代表理事(理事長等)選定	
	6月16日(木)	17:30～19:00	第4回家電産業交流会	理事長挨拶	ザ・キャピトルホテル 東急

■□■　定点観測データ　■□

◆家電リサイクル法対象４品目引取実績（12 月度）

2021 年 12 月度の4品目の引取実績は、以下のとおりです。

（台数:千台）

品　目	当　月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	210	95%	2,992	90%
2.テレビ　計	401	93%	2,989	99%
① ブラウン管式	76	81%	621	81%
② 液晶式･プラズマ式	325	97%	2,368	105%
3.冷蔵庫･冷凍庫	303	102%	2,774	94%
4.洗濯機･衣類乾燥機	381	96%	3,211	95%
合　計	1,295	96%	11,967	94%

（うち指定法人）　（台数:千台）

品　目	当　月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	2	96%	29	87%
2.テレビ　計	26	93%	194	102%
① ブラウン管式	7	84%	54	83%
② 液晶式･プラズマ式	19	97%	139	112%
3.冷蔵庫･冷凍庫	24	108%	221	101%
4.洗濯機･衣類乾燥機	10	121%	78	112%
合　計	62	102%	522	102%

◆家電製品ＰＬセンター相談等受付件数実績（12 月）

2021 年 12 月度の相談受付件数は、158 件（累計 1311 件）です。
詳細は、家電製品 PL センターホームページのインフォメーションを参照願います。
https://www.aeha.or.jp/plc/houkoku/

◆家電製品国内出荷額の月別･年度別推移データを更新

2021 年 10 月度実績と年間推移を、協会ホームページに掲載しました。
https://www.aeha.or.jp/about/pdf/shukkasuii202110.pdf

■□■　溜池ボイス　■□■

◆三日坊主

新年あけましておめでとうございます。本年も溜池ボイスのご愛読、よろしくお願いします。
さて、「一年の計は元旦にあり」と申しますが、皆さんはどんな抱負を立てましたでしょうか。覚えやすい四字熟語でどんなものがあるかと調べてみると、人気 TOP3では、
1位「戒驕戒躁」驕らず焦らず騒がず、慎んで静かに堅実にやりなさいということ。
2位「一期一会」一生に一度だけの機会。そのような貴重な出会いを大切に。
3位「不言実行」あれこれ言わず、黙ってやるべきことをすること。 と言う事でした。

自分に合うものを考えればいいのですが、私は昔から「Better than Nothing」。そのまま訳せば「無いよりはマシ」で、これだと「不満だが仕方がない」のように聞こえますが、私流には「有るは無いに勝る」と解釈し、かねがね座右の銘としています。

よく「三日坊主」という言葉を耳にします。何を始めても長続きしない、3日で止めてしまうというネガティブな言葉ですが、これも考え方によっては、例え3日間でも新しい事に取り組んでみる姿勢は価値があると思います。「石の上にも3年」と言いますが、最初の3日間が無ければ3年もありません。大切なのは、やる前から「やっても無駄だ」と尻込みするのではなく、少しでもいいからまずやってみる（Better than Nothing）、すると道が開ける（Where there is a will, there is a way）と言う事です。

ところで、「三日坊主」とは、お坊さんの修行が厳しくて3日でお寺をやめてしまうことが由来とされていますが、諸説のひとつには、ある高名なお坊さんが3日で悟りをひらいてしまった。つまり僅か3日間で僧侶（坊主）になれた（ので修行をやめた）ことから由来したと言う説があります。どちらも3日でやめた事には違いありませんが、いずれにせよ、3日間は続けないと話にならないようです。

◆◇◆◇◆――◆◇◆◇◆

本メールは一般財団法人家電製品協会の賛助会員の皆様に配信しています。
記載された内容を許可なく転載･複製することを禁じます。
【配信停止方法】
本メールの配信の停止をご希望される方は、会社（団体等）名、氏名及び「配信停止を希望する」旨を
本メールの返信にてご連絡ください。

一般財団法人 家電製品協会
Association for Electric Home Appliances
〒100-0013　東京都千代田区霞が関 3-7-1　霞が関東急ビル 5 階　　代表　tel.03-6741-5600

◆◇◆◇◆――◆◇◆◇◆